

発 言 通 告 書 総 括 表

平成21年 第4回 定例会 一般質問

	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1	林議員 (自民)	<ul style="list-style-type: none"> ・地上デジタル放送 2011年7月24日に向けて ・テレビ電波障害対策に 地デジ受信チューナーを！ ・自動販売機で税込UPを！ 	<ul style="list-style-type: none"> ・区内の地デジ移行の世帯普及率は？ ・実態調査を踏まえた対策とは？ ・区はいつまでに地デジ対策を完了するのか？ ・ケーブルテレビ加入助成は時代に適応しているのか？ ・アンテナ受信設備だけで対応できないのでは？ ・総務省基準よりも拡大した対応を！ ・区施設には自動販売機を何台設置しているのか？ ・収益の現状と課題とは何か？ ・事業者選定方法と使用料に改善を！ 	区長並びに関係理事者
2	飯島議員 (共産)	<p>どの子にも、全面発達を保證できる環境整備を</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 保育所の最低基準について 2) 富士見みらい館開設について 3) 「千代田区中等教育将来像」と子どもたちのおかれている現状について 	<p>「子どもの貧困」が社会問題になっている。親の所得に関わりなく、子どもたちが健やかに育つための環境整備が保育・教育現場に求められている。</p> <p>政府は「地方分権」の名のもとに、「待機児解消」のためとして保育所の面積の国基準撤廃を提言している。保育環境向上について区長の見解を求める。</p> <p>区内2ヵ所目になる「PFI事業」「こども園」「民間事業者による児童館」の検証を生かした施設運営を求める。</p> <p>九段中等学校における「転校勧告」についてなど</p>	区長、教育長ならびに関係理事者
3	福山議員 (共産)	牛ヶ淵(旧庁舎裏)の環境改善と皇居外苑内濠の水質改善について	<p>(牛ヶ淵)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1、生態系を生かす努力を 2、新施設設置に当たって、区民等に開放された自然環境として、アクセス改善を 3、水質改善の実験的試みを (皇居外苑内濠) 4、水質の現状をどう見ているのか 5、水質改善での千代田区の役割は 6、都、環境省の改善策と見通しについて 7、大ビル、再開発における雨水、地下水の活用と下水分流について 	区長並びに関係理事者

	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
4	寺沢議員 (声)	千代田区型の事業仕分けをやりませんか 福祉の長期的展望について	民主党政権に交代し、予算編成も政治主導で行われるようになりました。内閣府の行政刷新会議のもとで、事業の要・不要を判断する事業仕分けが11月11日から27日迄、行われています。すでに40余りの自治体で実施された結果、さまざまな評価があります。事業仕分けによる効果により、予算削減や民間への事業委託だけではない、区民、区職員にとっても未来に展望のもてる千代田区型事業仕分けを行ってはどうか。 高齢者や障害者が真に必要なサービスについて当事者の声を受け止め、方針を打ち出してはいかがでしょうか。	区長並びに理事者
5	野沢議員 (民主)	1. 5歳児健診について 2. 乳幼児健診全般について	乳幼児健診に5歳児健診の追加をすべきと思うが、区の所見は？ 発達障害の発見だけでなく、口腔機能診断や永久歯齲蝕対策、体力測定など区独自の健診の特色を 保育園・こども園・幼稚園との連携について 事後フォローと就学に向けた教育機関との連携について 親の障害受容の支援について 3歳児健診を3歳6ヶ月健診に 健診に保育士の参加を 健診時に交流の場の提供を	区長並びに関係理事者
6	はやお議員 (自民)	1. 専門技術に対する監査の必要性について 2. 「事業仕分け」による限られた財源の有効活用について	(1)公共工事における「技術監査」の必要性について。 ・その必要性、設計者選定・積算根拠の妥当性、設計内容・工事内容の適切性などを監査する (2)情報システムに対する「技術監査」の必要性について。 ・経済効率性だけでなく、区民の利便性・安全性といった視点に基づく監査をする (1)「外部の者の参加」「公開の場での議論」など、客観的かつ透明性のある討議の場の必要性について。 (2)ムダを削減する効果だけでなく、行政に携わる職員の事業に対する理解が深まる、問題意識が高まる、内部改革の契機につながる等の期待される副次的効果について。	区長並びに関係理事者